

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：京丹後市

重点目標	「ひと」、「みず」、「みどり」 歴史と文化が織りなす交流のまちづくり		
事業群		構成事業名	
d 活性力の創出	臨時的海水浴場整備事業		
	観光関連施設大規模改修事業		
	丹後の魅力発信拠点整備事業		
	ものづくり推進事業		
	地域経済再生・支援緊急対策事業		
事業群全体による 成果の概要	夏期観光で誘客の多い海水浴場の整備工事、老朽化等による観光関連施設の改修工事を実施し、施設利用の安全性と快適性の向上が図れた。また、心と体と環境に優しい交流の場所として、ツリハウスを制作し、体験型の交流・観光地づくりを地元の住民とともに創っていくことができた。 農林漁業、商工業、観光業など各産業の振興と連携をすすめ、さらに恵まれた地域資源を活用して「京丹後ブランドチャレンジショップ」、「丹後ファッションウィーク」を実施することで京丹後ブランド製品のPR及び情報発信を行い、さらに本市の魅力を広くPRするため、観光協会活動に対して支援を行った。 また、京都工芸繊維大学の協力のもと、学生を対象とした起業アイデアコンペを開催し、京丹後市のもつ素材の新たな一面が発見でき、京都吉兆・徳岡邦夫総料理長を市専門委員に委嘱し、6次産業創造プロジェクトなど市政企画に助言や提言をいただき、農林水産物（地域資源）を活用した加工品開発や販売促進（ブランド化）による生産者の収入拡大等の促進が図れた。 長引く不況からの脱却を目指して、織物業・建設業の構造改革及び意識改革に取り組むことができた。		
	本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。		
	成果指標		実績値
指標式等			

（記載要領）

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。